

第6回森林の仕事語るシンポジウムについて

1 目的

平成17年2月16日に京都議定書が発効し、二酸化炭素の吸収源である森林の持続可能な利用や林業の役割に対して大きな関心が高まっています。このような中、住民参加による森林整備の促進は、持続可能な森林づくりにおいて今後一層期待されます。

そこで、健全な森林の育成を図るために、住民参加の森林づくりをどのように進めていくべきかを模索するとともに、林業技術職員として果たすべき役割は何かを議論します。

2 概要

名 称	第6回 森林の仕事語るシンポジウム
日 時	平成18年3月9日(木) 午後2時~5時
場 所	南青山会館(東京都港区南青山5-7-10)
主 催	林野庁/豊かな森林づくりのためのレディーズネットワーク・21
内 容	14:00 開会 14:05 第Ⅰ部 基調講演 テーマ:「素人が変える水源の森林と暮らし」 講 師 丹羽 健司 氏 矢作川水系森林ボランティア協議会 15:00 第Ⅱ部 ワークショップ テーマ:「行政として住民参加の森林づくりにどのように携わっていけばよいか」 意見交換・質疑応答 16:50 講評(林野庁研究・保全課) 17:00 閉会